Press Release
報道関係者各位

しじょうなわてし
四條畷市（大阪府）
SHIJONAWATE CITY

令和６（2024）年９月４日（水）

今年は 12 年に一度の辰年！

龍の伝説と、寺宝龍尾が眠る寺を　アートで PR

四條畷市の紅葉の名所「龍尾寺」。紅葉シーズンの 11 月下旬～12 月初旬にかけて、今年は寺宝龍尾の開帳も行われる。（写真は昨年 12 月 1 日撮影の市のプロモーション動画より/制作　大阪電気通信大学）

龍尾寺の本堂には、谷口智則さんが 12 年前の辰年に制作した絵が飾られている。今回のイベントで制作した絵は、本堂内部に設置される予定。

概要説明

― この地域が干ばつに苦しんだ奈良時代、通りがかった僧・行基が雨乞いをすると「天に住む龍だ」という人が現れ、雨を降らすと言った。予言通り雨に恵まれたが、山のかなたに頭・胴・尾の 3 つにちぎれた龍が見えた。　（四條畷市ホームページ「権現滝」より抜粋・要約）

こちらは、四條畷市を代表する民話の一つ、「権現滝（ごんげんのたき）」。市の紅葉の名所「龍尾寺（りゅうびじ）」は、民話に出てくるちぎれた龍の尾が落ちた場所に建てられたとされ、辰年には寺宝龍尾（じほうりゅうび）の開帳も行われます。12 年に一度のこの貴重な年に、絵本作家で四條畷市 PR 大使の谷口智則さんと、アートを通して市を PR する企画を実施します。

＊　＊　＊

①動画絵本 「さかれた龍」の物語を描く

谷口さんに、民話「権現滝」（地元小中学校の副読本では「さかれた龍」の物語として掲載）を新たに絵に描いていただきました。これを紙芝居にして谷口さんご自身がイベント（②参照）で読み聞かせを行うほか、10 月以降、動画絵本として市の YouTube でも公開する予定です。こちらのナレーションを四條畷市名誉大使の角淳一さん（フリーアナウンサー）に担当いただき、“四條畷ならでは”の演出でお届けします！

各大使プロフィール

四條畷市名誉大使　角（すみ） 淳一（じゅんいち）さん（フリーアナウンサー）

四條畷市在住。1968 年毎日放送に入社し、従来のアナウンサーのイメージを変える語り口が人気となる。2011 年フリーアナウンサーへ転身。主な出演番組は「ヤングタウン」「夜はクネクネ」「ちちんぷいぷい」「すみからすみまで角淳一です」など。

※「角」は、中心の縦棒が一番下の横棒を突き抜ける
（フォントの都合上「角」と表記しています）

四條畷市 PR 大使　谷口 智則さん（絵本作家）

　四條畷市在住。20 歳のときボローニャ国際絵本原画展を見て独学で絵本制作を開始。金沢美術工芸大学で日本画を専攻しながら絵本制作を続け、日本画の持つ空間や色調を活かした今の作風を確立。多数の作品を国内外で出版、各地の施設の装飾も手掛ける。絵本『100 にんのサンタクロース』に関連したサンタのオブジェを制作し市内各所に設置、市の魅力づくりにも貢献（令和６年８月時点で９５体）。

②龍尾寺アートイベント　雨天決行

　イベント前半は、今年新たに描いていただいた「さかれた龍」の物語の紙芝居を谷口さんご自身が読み聞かせ。龍尾寺住職による背景や歴史のミニ解説も行います。後半は、物語にちなんだ新たな絵のライブペインティング。12 年前の辰年に谷口さんが制作した龍の絵は現在本堂の雨戸として飾られていますが、今回制作した絵は本堂内部に設置される予定です。

日時　令和 6 年 9 月 29 日(日)　10 時～13 時ごろ
場所　龍尾寺(南野六丁目 11 番 70 号)
対象　どなたでも　定員　30 人程度(～9 月 13 日(金)市ホームページから要申込・抽選制)

③寺宝龍尾 開帳

　辰年ごとに実施されています。今回は未公開の古文書やその他の寺宝関係資料も展示。詳しくは龍尾寺までお問い合わせください。

日時　令和 6 年 11 月 17 日(日)～12 月 15 日(日)(月・火曜日を除く)9 時 30 分～15 時
場所　龍尾寺　対象　どなたでも　費用　拝観料1人100円(小学生以下無料)
問合　龍尾寺　電話 072-879-4646

問い合わせ	電話 072-877-2121〈代〉 企画広報課　担当：鈴木（内線 325）